

市場単価を週休2日補正したときの計算について

札幌市では、令和3年10月単価より、市場単価について週休2日における現場閉所の実施状況に応じた補正係数を設定しますが(一部除外工事あり)、その計算について下記のとおり例示いたします。

市場単価条件(例)

名称	規格	単位	補正係数	金額(仮)
鉄筋工 加工・組立共	地下構造物	t	1.10	58,000×1.10=63,800

補正係数(例)

補正項目	補正係数
施工規模10t未満	1.15
夜間作業	1.25
太径鉄筋10%以上20%未満	0.9
週休2日(4週8休以上)鉄筋工	1.05

① 施工規模10t未満のとき

$$63,800 \times 1.15 = 73,370 \text{ (小数第4位四捨五入、小数第3位止め)}$$

② 施工規模10t未満、夜間作業、太径鉄筋10%以上20%未満のとき

$$63,800 \times 1.15 \times 1.25 \times 0.9$$

$$= 63,800 \times 1.294$$

$$= 82,557.2 \text{ (小数第4位四捨五入、小数第3位止め)}$$

$$1.15 \times 1.25 \times 0.9 = 1.29375$$

$$\approx 1.294 \text{ (小数第4位四捨五入、}$$

$$\text{小数第3位止め)}$$

③ 週休2日(4週8休以上)のとき

$$63,800 \times 1.05 = 66,990 \text{ (小数第3位切捨て、小数第2位止め)}$$

④ 週休2日(4週8休以上)、施工規模10t未満のとき

$$63,800 \times 1.05 = 66,990 \text{ (小数第3位切捨て、小数第2位止め)}$$

$$66,990 \times 1.15 = 77,038.5 \text{ (小数第3位切捨て、小数第2位止め)}$$

⑤ 週休2日(4週8休以上)、施工規模10t未満、夜間作業、太径鉄筋10%以上20%未満のとき

$$63,800 \times 1.05 = 66,990 \text{ (小数第3位切捨て、小数第2位止め)}$$

$$66,990 \times 1.15 \times 1.25 \times 0.9$$

$$= 66,990 \times 1.294$$

$$= 86,685.06 \text{ (小数第3位切捨て、小数第2位止め)}$$

$$1.15 \times 1.25 \times 0.9 = 1.29375$$

$$\approx 1.294 \text{ (小数第4位四捨}$$

$$\text{五入、小数第3位止め)}$$

2次単価表の例

鉄筋工[市場単価]	SD295 D10 一般構造物 10t未満 無 有 無 無 太 径鉄筋の割合 10%以上 20%未満 地下構造物			単価	185,100	
名称	規格	単位	数量	単価(仮)	金額(仮)	摘要
鉄筋コンクリート 用棒鋼	SD295D10	t	1.03	95,500	98,365	
鉄筋工 加工・組 立	地下構造物	t	1	86,685.06	86,685	
諸雑費(まるめ)		式	1		50	
計					185,100	
単価					185,100	円/t